

○ 中学校社会 第2学年 ⑦
「近世後期」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点		
			関 意	思 判 表	知 技 理
(1) ①	資料から参勤交代が大名に与えた影響について答える問題である。	<p>内容(4)近世の日本のイ、エのうち、「身分制度」「大名統制」「幕府の政治改革」についての活用問題である。</p> <p>問題を解く際には、提示された資料から読み取った情報や既習の知識などを活用して、授業で学んだことを転用させていくことが大切である。</p> <p>「身分制度」による百姓と武士の支配体制と「江戸幕府の改革」について、授業で学んだ内容をカードと資料を手がかりに転用させていきながら、近世後期（江戸時代）の特色を理解させることが主なねらいである。</p>	◎	○	
②	多額の費用を負担させられるのに、規定の人数以上で大名行列を行った理由について考える問題である。		◎	○	
(2)	江戸時代の身分別人口の割合を示した円グラフの中から百姓身分の部分を選択させる問題である。			○	◎
(3)	百姓身分の暮らしの心得について理解しているかを見る問題である。		○		◎
(4)	既習の知識と資料から、「百姓の生活心得」が出された目的を説明する問題である。		◎		○
(5)	「年貢」の視点から、江戸時代の三つの改革の共通する内容を見出す問題である。		◎		○